

町田市地域防災計画2019年度修正方針について

1 修正の経緯

町田市では、2016年度に町田市地域防災計画を修正いたしました。その修正内容に合わせ、2017年度に町田市事業継続計画（地震編）を修正しております。

2016年度の町田市地域防災計画修正以降の各種法改正や、2019年度中に予定されている東京都地域防災計画（震災編）の修正に対応するため、町田市地域防災計画を修正する必要性が生じております。以上を踏まえ、町田市の防災対策の更なる向上を図るため、町田市地域防災計画を修正いたします。

2 修正のポイント

(1) 各種計画修正への対応

◆東京都地域防災計画（震災編）の反映

東京都地域防災計画（震災編）が、2019年8月に修正完了予定です。2019年3月に東京都から示された修正案では、2016年に発生した熊本地震、2014年度修正以降発生した地震災害の教訓や、女性の防災への参画、訪都外国人の増加等への対応を修正の視点として、取り入れられております。これらの要素を踏まえ、町田市地域防災計画を修正いたします。

◆町田市事業継続計画（2017年度修正）の反映

2017年度に修正した町田市事業継続計画において、災害時に外部からの応援を要する業務が明らかとなったことを受け、対策を記載します。また、昨年度、各対策部で実施した訓練から出された意見等も踏まえ、修正作業を実施いたします。

(2) 地域特性に応じた避難施設毎の対策

◆避難施設別避難者数の推計結果の反映

2018年度に、地域特性を反映した避難施設別の避難者数の推計を実施しました。推計結果を受け、各地域の実情に応じた対策（備蓄品の配備計画の見直し等）を踏まえた修正作業を実施いたします。

(3) 法改正等への対応

◆水防法・土砂災害防止法の改正（2017年6月）

浸水想定区域内及び土砂災害警戒区域内における要配慮者施設について、円滑な避難の確保を図ることを目的に、施設の避難確保計画の策定義務等について記載します。

◆地震に関する地域危険度測定調査（第8回）の実施

2018年3月に東京都が東京都震災対策条例に基づき、地震に関する地域危険度測定調査（第8回）を実施したことに伴い、調査結果について記載します。

(4) その他の修正

◆風水害時の参集態勢再整備

近年の風水害での経験を踏まえ、参集態勢をより実情に合わせたものに整備します。

◆新たな浸水予想区域図の反映

2018年度に、東京都が境川流域（6月）・鶴見川流域（10月）の浸水予想区域図を「想定し得る最大規模降雨」に見直し、公表いたしました。この内容を踏まえ、修正作業を実施いたします。

3 修正スケジュール

下記のスケジュールに沿って修正作業を進めてまいります。

なお、5月13日に行われました2019年度第1回町田市防災会議において、本計画の2019年度修正方針案についてご承認をいただいております。

年 月	実 施 内 容
2019年5月 (終了)	【町田市防災会議】第1回 町田市地域防災計画・2019年度修正方針（案）の提示⇒承認
7月～11月	修正方針を基に素案を作成
12月	【町田市防災会議幹事会】 町田市地域防災計画（パブリックコメント案）の提示⇒承認
2020年1月	素案について、パブリックコメント実施
〃	最終案を作成
2月	【町田市防災会議】第2回 町田市地域防災計画（案）の提示⇒承認
3月	公表